

スポーツを通じた共生社会実現事業
実技講習会（ルール研修会） 兼 共生スポーツ大会
卓球（ＳＴＴ）競技 実施要項

1 目 的

- (1) 本県で令和９年に開催される「第２６回全国障害者スポーツ大会」に向けて、パラスポーツの普及拡大を図りながら、参加する本県選手の確保及びその活動を支援する事業の一環として、障がいの有無に関わらず、誰もが参加できる「共生スポーツ大会」を開催する。
- (2) 大会への参加を通じて、スポーツの楽しさを体験するとともに、県民の障がいに対する理解を深め、障がい者の社会参加の推進に寄与することを目的とする。
- (3) 全国障害者スポーツ大会で実施される、障がい者スポーツ特有競技において、県内外の優秀な指導者を招聘した講習会を実施することで、パラスポーツ指導者の指導力アップと本県選手の競技力向上を図る。

2 主 催 宮崎県 宮崎県障がい者スポーツ協会 宮崎県障害者卓球連盟

3 共 催 宮崎県教育委員会 公益財団法人宮崎県スポーツ協会

4 後 援 宮崎県特別支援学校校長会 (一社)宮崎県身体障害者団体連合会
宮崎県視覚障害者福祉協会 宮崎県パラスポーツ指導者協議会

5 主 管 宮崎県障害者卓球連盟 宮崎県卓球協会

6 大会期日 令和７年６月２９日（日）
1 部 サウンドテーブルテニス（ＳＴＴ）ルール研修会
【ＳＴＴ競技を指導・支援するためのルール研修会】
8時45分 受付
9時 開始
10時 終了
2 部 ＳＴＴ競技大会（令和７年度サウンドテーブルテニス宮崎県大会）
9時30分 受付
10時 開始式
10時20分 競技開始 ※並行してＳＴＴ競技体験

7 会 場 宮崎県立明星視覚支援学校体育館

8 参加資格

- 1 部（ＳＴＴルール研修会）～ＳＴＴ競技に興味のある方（選手を含む）
- 2 部（ＳＴＴ競技大会）
 - (1) 県内に居住する身体障害者手帳の交付を受けた児童・生徒・学生・社会人
 - (2) 上記(1)以外の県内に居住する児童・生徒・学生・社会人※ (2)に該当するものは、原則アイマスクを装着して競技を行う。

9 競技種目 (1) 全盲の部
(2) 弱視の部

- 10 競技方法 (1) 各種目ともリーグ戦またはトーナメント方式で試合を行う。
(2) 全試合11本3ゲームズマッチとする。
(3) 試合球は公認プラスチック球(40mmオレンジ)を使用する。

- 11 競技規則 (1) 2019年版サウンドテーブルテニスルールブックによる。
(2) 2025年度全国障害者スポーツ大会競技規則を参考にする。

- 12 参加料 1部、2部ともに無料

13 申込方法

- (1) 参加希望者は、宮崎県卓球協会、もしくは宮崎県障がい者スポーツ協会ホームページから申込様式をダウンロードし、必要事項を記入して、メール・郵送・ファックスにて6月13日(金)必着で、宮崎県卓球協会事務局宛に、下記の①②③のいずれかで申し込むこと>

- | | |
|-----------|--|
| ① 申込先アドレス | moushikomi@miyazakitta.sakura.ne.jp |
| ② ファックス番号 | 0985-71-0701 |
| ③ 郵送の場合 | 〒880-0879
宮崎県宮崎市宮崎駅東3-2-5
都成商事ビル203号室
宮崎県卓球協会 宛 |

- (2) 申し込み締め切り後の受付は一切行わない。

<問合せ先>

宮崎県障害者卓球連盟

山口 利信 TEL 090-6776-8423

mail alp.g.s.1115@icloud.com

14 その他

- (1) 参加にあたっては健康上問題がないことを確認した上で申し込むこと。
(2) 競技会中に発生した疾病・負傷に関する応急処置は主催者側が行うが、以後の責任は負わない。
参加者各自でスポーツ安全保険等に参加しておくこと。
(3) 服装やシューズは競技の適したものを着用すること。なお、水分は各自で用意すること。
(4) 「個人申込書」に記載された個人情報については、運営に必要な範囲で使用し、適切に管理される。
(5) 主催者及び主催者が許可した報道機関等の撮影、放映並びにホームページへの写真掲載について、
使用されたくない場合は事前に申し出ること。
(6) 感染症の状況によって、会場となる体育館が使用できなくなったときは延期または中止となる場合がある。